

生田緑地へようこそ

生田緑地は、首都圏西部、多摩丘陵の南端となる川崎市北西部に位置します。教育施設や枳形山のある中央地区、ゴルフ場のある南地区、そして長尾神社やばら苑のある東地区に大きく分けられます。

四季を通じて自然を満喫でき、豊かな生き物の宝庫であり、かけがえのない緑地として、首都圏の多くの人々に親しまれています。

生田緑地は川崎市の貴重な緑の宝庫

生田緑地は都市計画決定された179.3ha全てを指します。都市計画は川崎市が、緑地指定第一号として1941年（昭和16年）に決定し、その後、徐々に面積が拡大されました。そのうち、現在は109.5haが市民の方々に利用できる地域になっています。公園として利用できる面積は川崎市の中で一番広く、緑の量もさることながら、貴重な動植物も多く生息しています。公園内は散策路も年々整備が進み、1年を通して森林浴が楽しめます。中央には芝生広場がありD51機関車・客車は子供たちに人気です。

参考に川崎市内の指定緑地を大きさ順にいくつか紹介します。

- 1位 生田緑地（109.5ha）
- 2位 多摩川河川敷（72.1ha）
- 3位 等々力緑地（32.5ha）
- 4位 富士見公園（11.7ha）

*（ ）内面積は市民の皆さんが利用できる面積を表しています。

中央地区は42.5ヘクタールの広さがあり、中央広場、菖蒲園、日本民家園、岡本太郎美術館、青少年科学館、伝統工芸館や広場を併設する枳形山展望台などの施設があります。

日本民家園は日本を代表する古民家の野外博物館で25棟の建物があります。

岡本太郎美術館とその前に広がるメタセコイアの林は、市民の芸術及び文化を育んでいます。

青少年科学館ではプラネタリウムを中心に、「自然」「天文」「科学」にふれることができます。

桜の花が終わると、菖蒲園では約2,800株のハナショウブを鑑賞することが出来ます。

枳形山広場にある展望台から360度のパノラマ風景が一望でき、遠く富士山や新宿の高層ビルが見えます。お正月には初日の出を見る人でにぎわいます。

南地区は81.6ヘクタールの広さがあり、自然の地形を活かした川崎国際生田緑地ゴルフ場があります。年間約6万人のゴルファーが楽しんでいます。年に数回の市民開放日を設けており、発災時には貴重なオープンスペースとしての利用が見込まれます。

東地区は52.4ヘクタールの広さがあり、向ヶ丘遊園跡地とその周辺地域です。バラの古典的名花のコレクションで日本屈指のばら苑があり、バラの開花期の春と秋に一般公開され、首都圏各地からの来苑者でにぎわいます。平成23年9月に藤子・F・不二雄ミュージアムが開館します。



2011年6月版

ホームページ：<http://ikutagreen.web.fc2.com/>

生田緑地管理運営協議会

生田緑地管理運営協議会は、平成17年に策定された“生田緑地管理計画書”に基づいて、生田緑地に係る市民、活動団体や行政が、連携・協力し、より良い生田緑地の管理・運営のために設立されました。

豊かな緑と自然を後世に残すためには、多くの人達とのネットワークを築くことが大切です。生田緑地管理運営協議会には「守る部会」「高める部会」「広める部会」があり、里山環境の保全と利用の両面を見据えながら活動しています。

3つの部会のご紹介

【守る部会】

生田緑地の自然を守ること、自然と人との関わりを守り、育む事を主たる目的に、あらゆる活動に取り組んでいます。

【高める部会】

生田緑地の緑を豊かにし、魅力を高めるための活動を行っています。生田緑地の出入り口名称の提案等を行いました。

【広める部会】

生田緑地の魅力をより多くの人に知っていただくよう活動しています。現在生田緑地ガイドについてその需要と方法について検討しています。

生田緑地管理運営協議会

構成団体等ご紹介

【市民団体】

- ・生田緑地の雑木林を育てる会・生田緑地の谷戸とホトケドジョウを守る会・鴛鴦沼自治会
 - ・飛森谷戸の自然を守る会・のぼりとゆうえん隊
 - ・ホテルの里の畑を守る会・民具製作技術保存会
 - ・向ヶ丘遊園駅周辺の街づくりを考える会
 - ・向ヶ丘遊園の緑を守り、市民いこいの場を求める会・もみじ会・炉端の会（50音順）
- * 各市民団体では随時会員を募集しています。
連絡先等は当協議会事務局でもご紹介できます。

【行政関連機関】

- ・川崎市青少年科学館・川崎市立日本民家園
- ・川崎市岡本太郎美術館・多摩区役所道路公園センター・川崎国際生田緑地ゴルフ場・生田緑地ばら苑・多摩区役所企画課・宮前区役所企画課・教育委員会文化財課・総合企画局公園緑地まちづくり調整室・建設緑政局緑政部公園緑地課

【個人会員】 28名

生田緑地管理運営協議会

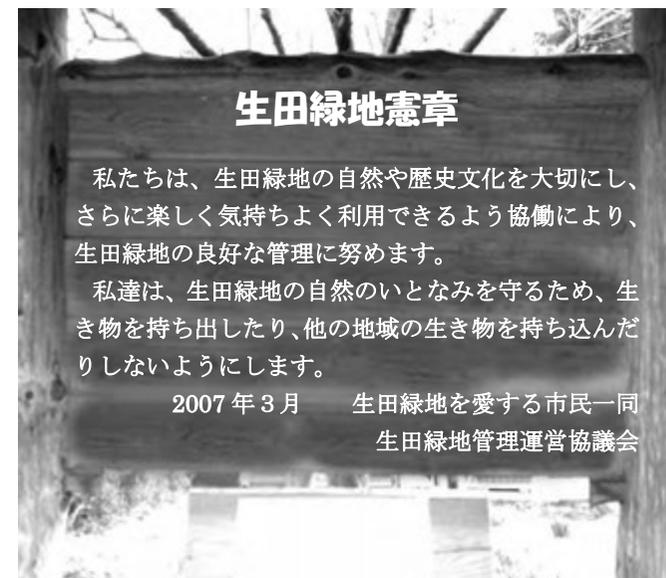
事務局：川崎市建設緑政局緑政部公園緑地課

電話：044-200-2388

Fax：044-200-3979

e-mail：53kouryo@city.kawasaki.jp

生田緑地ってご存知ですか



私たちは、生田緑地の自然や歴史文化を大切に、さらに楽しく気持ちよく利用できるよう協働により、生田緑地の良好な管理に努めます。

私達は、生田緑地の自然のいとなみを守るため、生き物を持ち出したり、他の地域の生き物を持ち込んだりしないようにします。

2007年3月 生田緑地を愛する市民一同
生田緑地管理運営協議会